

20220529 自治体環境クリーンキャンペーン

2000年より公益財団法人かながわ海岸美化財団が湘南湾岸に面した各市町が毎年5月30日(ゴミゼロの日)直近の5月の日曜日に一斉に海岸清掃を行う、ビーチクリーンアップかながわの一環として、藤沢市及び同財団の主催で藤沢市域海岸一帯のボランティア清掃が実施されてきました。

藤沢市環境クリーンキャンペーンに湘南地域連合の一員として運輸労連から24名が参加しました。主催者は発表では、企業等各種団体及び一般参加者など66団体 およそ3900と報告されました。



鈴木藤沢市長より「530(ゴミゼロ)に向けてオリンピックも催された江の島をきれいな海岸にしてゆきましょう。」との挨拶があり、各団体が各々の歩みで10時まで海岸清掃をおこないました。

『ゴミゼロクリーンキャンペーン』は3年ぶりの再開。マイクロプラスチックなどが問題となっているので、たばこのフィルターやストローなどのプラスチック類などに目を光らせてスタート！

海岸に見た顔が!『あべともこ』衆議院議員と、7月に行われる参議院議員選挙に立候補を予定している『水野もとこ』さんも海岸に!

運輸労連では、神奈川選挙区は立憲民主党『水野もとこ』予定候補者の推薦を決定している。働き者の視線、女性の視線を是非国政の場にお願したい。

今日は真夏日!片瀬江ノ島東浜海岸に各団体が集結!海岸の清掃活動を行いました。

海岸には、一昨日の悪天候のせいか?流木や海藻が多く、海藻をいっただけは、ロープと絡み合っていたり、海鳥がかわってました。目的のプラスチック製のゴミなどはあまり見つかりませんでした。煙草の吸い殻も少なかったので、おそらく流されたのでは?フィルターは自然界にもどらないので、ポイ捨てだけはやめてもらいたい!です。



行動者の感想(順不同)

椎野(丸全昭和運輸労働組合)

晴天の中、多くの参加者が集まり活気のある中で気持ちよく活動できた。
コロナ禍で人手が少なかったためか、以前より砂浜のゴミは少なくなっていたように感じる。
継続すること、清掃する姿を見せることでキレイな海岸を維持していきたい。

松岡(丸全昭和運輸労働組合)

暑い中、多くの人々が砂浜をきれいにする姿は壮観でした。
一時間で集められたゴミの量は少なかったですが、自然に帰らないプラスチックのゴミが散見された。
生き物への影響が出ないよう、今後もキャンペーンに参加していきたい。

轡田(丸全昭和運輸労働組合)

初めてキャンペーンに参加しましたが、タバコのフィルターを多く拾いました。
ゴミが砂浜に同化してしまっている中、小さい子やペットなどの誤飲につながらないか心配になりました。
清掃活動と並行して、ポイ捨てしないよう観光客などに呼びかける取組みをしても良いかなと思いました。

中鉢(全日通労働組合神奈川支部)

5月29日湘南クリーンキャンペーンに参加させていただきました。
天気も快晴で集合時間に片瀬海岸に行ってみると沢山の人が賑わっており9時になり藤沢市長の鈴木様のご挨拶で始まり説明を受けクリーンキャンペーンが始まりました。
思いのほかゴミは少なくスーパーの袋半分くらいで終了しました。
このような運動は環境にもとても良いと思うのでこれからも参加していこうと思います。
お疲れ様でした。

宮川(ヤマト 運輸労働組合厚木支部)

当日は夏日ということもあり、非常に多くの団体が集まっていた、ほぼコロナ前の状況に戻ったのではないかと思えるほどでした。
砂浜は前回参加した時と比べて綺麗で、マイクロプラスチックなどのゴミが少なく感じました。

伊丹(ヤマト 運輸労働組合湘南支部)

5月29日に藤沢市片瀬東浜海岸にてクリーンキャンペーンに初めて参加しました。
海岸にあまりにも大勢の人が参加しているので、驚きました!! 思ったよりゴミは少なく感じました、しかしながらタバコの吸殻(フィルター)は残ってしまっていました。大勢の方と協力し活動する事はアピールにもなり良い事だと感じました。

【アルバム】

